

	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					
適用規格											
定格	使用温度範囲	-55℃～85℃				保存温度範囲	-10℃～60℃				
	電圧	AC 50 V				使用湿度範囲	相対湿度 95%以下 (ただし、結露しないこと。)				
	電流	0.3 A									
性能											
	項目	試験方法				規格				QT	AT
構造	外観・構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○
	表示	目視にて確認する。								○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC又は1000Hz) で測定する。				60 mΩ以下				○	○
	絶縁抵抗	DC 100 V で測定する。				100 MΩ以上				○	—
	耐電圧	AC 150 V の電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊のないこと。				○	○
機械的性能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。				差込力 72.0 N以下 引抜力 3.0 N以上				○	—
	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。				①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐振性	周波数10～55Hz, 片振幅0.75mm, 加速度 $-m/s^2$, 3軸方向各 10 #1/1試験する。				① 1 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms 正弦半波 3軸両方向各 3回試験する。								○	—
環境性能	定常状態の耐湿性	温度 40℃, 湿度 90～95% 中に96時間放置する。				①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	温度サイクル	温度 -55→15→35→85→15→35℃ 時間 30→2→3→30→2→3 分 を5サイクル試験する。				①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐熱性	温度 85℃ 中に 96 時間放置する。				①接触抵抗: 70 mΩ以下				○	—
	耐寒性	温度 -55℃ 中に 96 時間放置する。				②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	塩水噴霧	濃度 5 % の塩水, 48 時間放置する。				はなはだしい腐食がないこと。				○	—
的性	二酸化硫黄	濃度 10 ppm, 96 時間放置する。 (試験規格: J I S C 0 0 9 0)				①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。				○	—
	はんだ耐熱性	リフロー: 推奨温度プロファイル 上記条件で試験する。				性能に影響する樹脂部の溶融がないこと。				○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 235℃, 浸せき時間 2 秒間のはんだ付けを行う。				浸せきした表面について、ピンホール、はんだのはじき等の欠点がないこと。				○	—
備考						製図	担当	検図	承認	出図	
試験規格の記載のない試験方法は J I S C 5 4 0 2 を適用している。											
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目											
旧CL		HRS ヒロセ電機株式会社				製品規格表		製品名			
CL		HIROSE ELECTRIC CO.,LTD.						FX10A-120S-SV			
		図番				製品コード				1	
		SLC4-151985				CL570-0242-1				1	